

五

条

防

災

五条地域防災計画

平成29年3月



今後30年間に70%程度以上の確率で
発生すると言われている
南海トラフ沿いでの大地震

あなたは、
その準備ができていますか？



目次

1. 五条地域で想定される地震被害
2. 大きな地震が起こったら
3. 五条地域の自主防災組織
4. 隣近所で行う安否確認、救助活動、消火活動
5. 町会エリアの集合場所と活動
6. 地域災害対策本部の設置と活動
7. 災害時避難所の概要
 - ・五条小学校、夕陽丘高等学校、OBF高校
8. 災害時避難所の運営と組織
 - ・五条小学校、夕陽丘高等学校、OBF高校
9. 避難所の平面図
 - ・五条小学校、夕陽丘高等学校、OBF高校
10. 災害時避難所の配置図(案)
 - ・五条小学校、夕陽丘高等学校、OBF高校
11. 災害時避難所の備蓄物資
 - ・五条小学校、夕陽丘高等学校、OBF高校
12. 福祉避難所・女性避難所
13. 災害時の連絡先

1. 五条地域で想定される地震被害

■ 五条小学校区に想定される地震被害

地震の名称		上町断層帯地震	東南海地震	南海トラフ巨大地震 ※区全体の数値
地震の規模 (マグニチュード)		7.5~7.8	7.9~8.6	9.0~9.1
最大震度		6弱~7	5弱~5強	6弱
物的被害	全壊棟数	857棟	4棟	※52棟(揺れによる倒壊数) ※449棟(液状化による倒壊数)
	半壊棟数	309棟	12棟	※714棟(揺れによる倒壊数) ※891棟(液状化による倒壊数)
人的被害	死者数 (最大)	111人	—	※3人
	負傷者数 (最大)	163人	12人	※144人
	避難者数 (最大)	1,898人	19人	※11,418人
ライフライン被害	停電率	100% 区全体の数値	0% 区全体の数値	※0.2% 区全体の数値
	電話回線 被災率	13.5% 区全体の数値	0% 区全体の数値	※7.7% 区全体の数値
	水道 断水率	83.5% 市全体の数値	10.5% 市全体の数値	※100% 区全体の数値
	ガス供給 停止率	80.5% 市全体の数値	0% 市全体の数値	※82.2% 区全体の数値

2. 大きな地震が起こったら

地震発生

揺れがおさまったら

5~10分

10分
~数時間

少し落ち着いたら

数時間
~数日間

いのちを守る

自分の身を守る

自分や家族を守る

- 自宅等の被害を確認する
(室内でも靴やスリッパを履く)
- 火の始末をする。ガスの元栓を閉める
- 玄関ドアなど外出ルート・出口を確保する
- 家族の安否を確認する
- 電気のブレーカーをおとす
- テレビやラジオ等で正確な情報(災害状況等)を入手する
- 「非常持ち出し品」を身近におく

隣近所で助け合う

(向う三軒 両どなり)

- 隣家に声を掛け、安否を確認しあう
- 火が出ていたら大声で知らせ、協力して消火・救出活動を行う
- 地域の災害情報・被害情報を収集する

町会エリア災害対策本部の

設置場所(集合場所)へ

協力して生活する

- 家屋が倒壊・焼失した場合など、自宅で生活することができない場合は、
 - ①電気、ガスを確認
 - ②非常持ち出し品を携帯
 - ③戸締りの後、徒歩で「災害時避難所」へ
- 災害時避難所では、集団生活のルールを守り、助け合いの心で

3. 自主防災組織

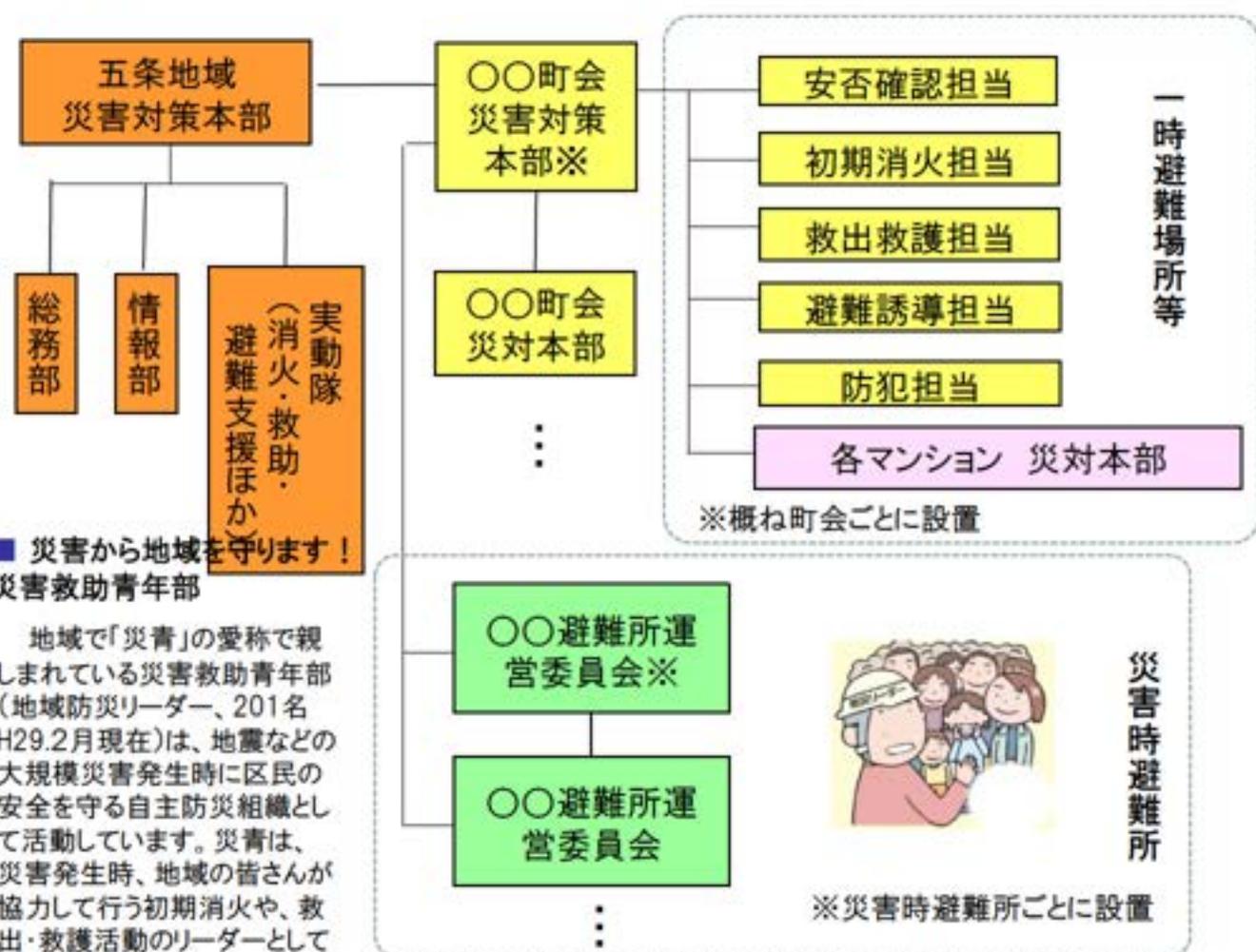
■ 自主防災組織とは

- 「自主防災組織」は、住民が協力・連携し「災害から自分たちのまちは自分たちで守る」ために活動することを目的とする組織です。
- 災害時は、自主防災組織の指示に従い、または、一員として周りの人と協力し、行動しましょう。

大規模災害発生時の初動は、「地域の力」が中心になります。災害時、速やかに活動を開始するためには、一定の役割について担当を決めておくことが望ましいです。

■ 自主防災組織の体制図

(体制は一例です。地域の実情に応じて体制を決めておきましょう)



■ 災害から地域を守ります！ 災害救助青年部

地域で「災青」の愛称で親しまれている災害救助青年部(地域防災リーダー、201名 H29.2月現在)は、地震などの大規模災害発生時に区民の安全を守る自主防災組織として活動しています。災青は、災害発生時、地域の皆さんが協力して行う初期消火や、救出・救護活動のリーダーとして活動します。

4. 隣近所で行う安否確認、救助活動、消火活動

★ 自身と家族の安全確保ができれば、

まずは、隣近所で協力して動く！

① 隣近所で安否確認

○隣近所に声をかけ、お互いの安否を確認します。

② 隣近所で救助活動 ⇒ **でも絶対に無理はしない！**

- 安否確認により救助が必要な人がいたら、救助活動を行います。
- 救助に資器材が必要な場合は、近隣住民へ提供を呼びかけるか、事前に把握している資器材を活用します。
- 救助後は安全な場所に移動し、怪我の有無や負傷の程度を確認し、必要に応じて負傷状況のメモなどを付けておきます。



資器材	場所	場所	場所
救助資器材一式	五条小学校	OBF高校	夕陽丘中学校
救助資器材一式	五条公園	五条小公園	

⇒ 安否確認の内容や救助の状況は、町会エリア災对本部の「担当者」に報告します。

③ 隣近所で消火活動 ⇒ **でも絶対に無理はしない！**

- 火災が発生した場合は、大声で近隣住民に知らせ、初期消火の協力と呼びかけます。
- 隣近所で協力して消火活動を行うとともに、消防署、町会エリア災对本部などに連絡します。



①～③が終わったら
町会エリア災对本部のある場所へ

5. 町会エリア災害対策本部の設置と活動

■ 町会エリア災対本部での活動

- 町会エリア災対本部の役割にあたっている方(町会役員・災害救助青年部)は、個人の避難準備をしたのち、指定された集合場所に参集し、町会エリア災害対策本部を設置します。
- 町会エリア災害対策本部では、
 - ①町会の被災状況の把握
 - ②住民の安否確認(必要に応じて)
 - ③消火・救護活動、応急手当
 - ④避難誘導などを 行います。
- 上記の情報を、地域災害対策本部へ報告します。



■ 町会エリアの集合場所

町会エリア	集合場所(チェックポイント)	災害時避難所(避難場所)
真法院西	五条小学校 正門前	五条小学校 ・ 夕陽丘高等学校 ・ 大阪ビジネスフロンティア高等学校 ・ 夕陽丘中学校
真法院中	中町会掲示板前	
勝一西	真法院前駐車場	
小宮住宅	五条小学校 北門前	
小宮町	五条小学校 西門前 夕陽丘高校 グラウンド	
松ヶ鼻町	夕陽丘高校 グラウンド	
真法院東	五条グラウンド北西側	
烏ヶ辻町	五条会館前	
東勝一	勝山通ほか各交差点 (チェックポイント)	

※マンションの集合場所については、各マンションで決めている場所とします(ピロティや駐車場など)

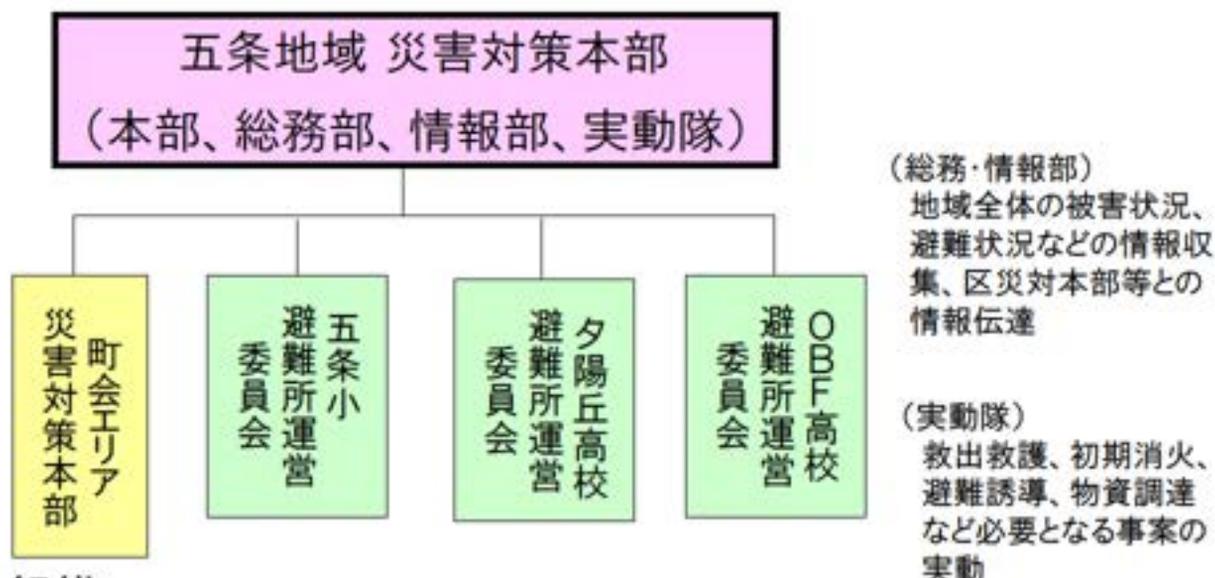
※チェックポイントとは、隣近所の方と集まって次の行動(避難や救助など)を実施するポイントとします。

■ 安否確認

- ① 隣近所や町会の班単位で協力し、安否確認を行ないます。
- ② 安否確認の結果を町会エリア災対本部の「責任者(町会長、副会長)」が取りまとめます。
- ③ 「責任者」は、確認結果を集計し「地域災対本部」に報告します。
- ④ 「責任者」は、安否確認が出来ていない家などがある場合は、手分けして安否確認を行うよう指示します。
 - ・安否確認は、事前に作成している「要支援者リスト」に掲載されている避難行動要支援者から順に行います。
 - ・応急対応も考え、複数人で行動します。
 - ・不明者がいる場合は、可能な範囲で捜索します。
- ⑤ 明らかになった安否情報は、随時、町会エリア災対本部「責任者」に伝え、地域災対本部に報告します。

6. 地域災害対策本部の設置と活動

■ わたしの地域の自主防災組織



■ 組織

連合会長、町会長、災害救助青年部ほか

■ 設置場所

五条会館

烏ヶ辻2丁目5番17号

■ 地域災対本部の設置と活動

- ・地域災対本部の役割にあたっている方は、指定された場所(五条会館)に参集し地域災対本部を設置します。
- ・地域災対本部長は、参集した組織員の出欠を確認し、本部運営上の課題を把握するとともに対応を指示します。
- ・地域災害対策本部は、発災時の初期初動活動(安否確認、安否集計、被害状況の確認、救助、消火、避難誘導)を町会エリア災害対策本部や避難所運営委員会に適時指示し、状況を把握します。
- ・町会エリア災対本部や避難所運営委員会から寄せられた被災状況や対応状況、安否確認の内容等を取りまとまとめ、区災対本部等へも連絡します。

7-1. 「五条小学校」 災害時避難所概要

■ 概要

施設	所在地	小宮町9-28	
	電話番号	6772-4831	
	管理者	校長	
	使用方法	一時避難場所	災害時避難所
	避難可能人員	1,900人	856人
	使用箇所	運動場等(3,196㎡)	講堂(856㎡)、普通教室(20室)
	その他	マンホールトイレ(1箇所)	
避難予定地域 (町会エリア)	五条地域ほか		
鍵の保管者	連合会長、災青代表、災青副代表		
MCA無線番号	1295		

7-2. 「夕陽丘高等学校」

「大阪ビジネスフロンティア高等学校」

災害時避難所概要

■ 夕陽丘高等学校 概要

施設	所在地	北山町10-10	
	電話番号	6771-0665	
	管理者	校長	
	使用方法	一時避難場所	災害時避難所
	避難可能人員	2,967人	540人
	使用箇所	運動場(10,698㎡)	講堂等(1,080㎡)
	その他	マンホールトイレ(1箇所)	
避難予定者等	五条地域、桃陽地域ほか		
鍵の保管者	(五条地域) 松ヶ鼻町会長、真法院東町会長、 (桃陽地域) 細工谷南町会長		
無線機	ハイパワー無線(チャンネル CH10-ALL)		

■ OBF高等学校 概要

施設	所在地	烏ヶ辻二丁目9-26	
	電話番号	6772-7961	
	管理者	学校長	
	使用方法	一時避難場所	災害時避難所
	避難可能人員	6,400人	540人
	使用箇所	運動場(10,698㎡)	講堂等(1,080㎡)
	その他	マンホールトイレ(1箇所)	
避難予定者等	聖和地域、五条地域 ほか		
鍵の保管者	(聖和地域)町会長		
無線機	ハイパワー無線(チャンネル CH10-ALL)		

8-1. 「五条小学校」「大阪ビジネスフロンティア高等学校」 災害時避難所の運営と組織

■ 避難所の運営

- 避難者が予想される場合は、速やかに災害時避難所を開設します。
- 避難所運営委員会の組織を立ち上げ、区災害対策本部の避難所担当職員、避難所施設管理者と連携し、避難所を運営します。

■ 五条小学校 避難所運営委員会 組織構成

避難所運営委員会	(委員長、副委員長、総務・情報班) ★避難所の連絡調整・指揮・統括 ・施設管理者や区役所(職員)との連携	(担当者) 五条地域 町会役員ほか
	(避難者受付班) ・避難者の把握、避難者等の入出所管理	
	(施設管理班) ・施設・設備の管理、避難スペースの配分・誘導 ・防犯警備、ごみの集約・清掃等	
	(救護班) ・傷病者の救護・把握及要支援者への対応等	
	(食糧班) ・飲料水の確保、食糧の炊き出し配給等	
	(物資班) ・救援物資・調達物資の集約及び配給	

■ OBF高校 避難所運営委員会 組織構成

避難所運営委員会	(委員長、副委員長、総務・情報班) ★避難所の連絡調整・指揮・統括 ・施設管理者や区役所(職員)との連携	(担当者) 聖和地域 避難予定エリア 町会役員ほか 五条地域 町会役員ほか
	(避難者受付班) ・避難者の把握、避難者等の入出所管理	
	(施設管理班) ・施設・設備の管理、避難スペースの配分・誘導 ・防犯警備、ごみの集約・清掃等	
	(救護班) ・傷病者の救護・把握及要支援者への対応等	
	(食糧班) ・飲料水の確保、食糧の炊き出し配給等	
	(物資班) ・救援物資・調達物資の集約及び配給	

8-2. 「夕陽丘高等学校」 災害時避難所の運営と組織

■ 避難所の運営

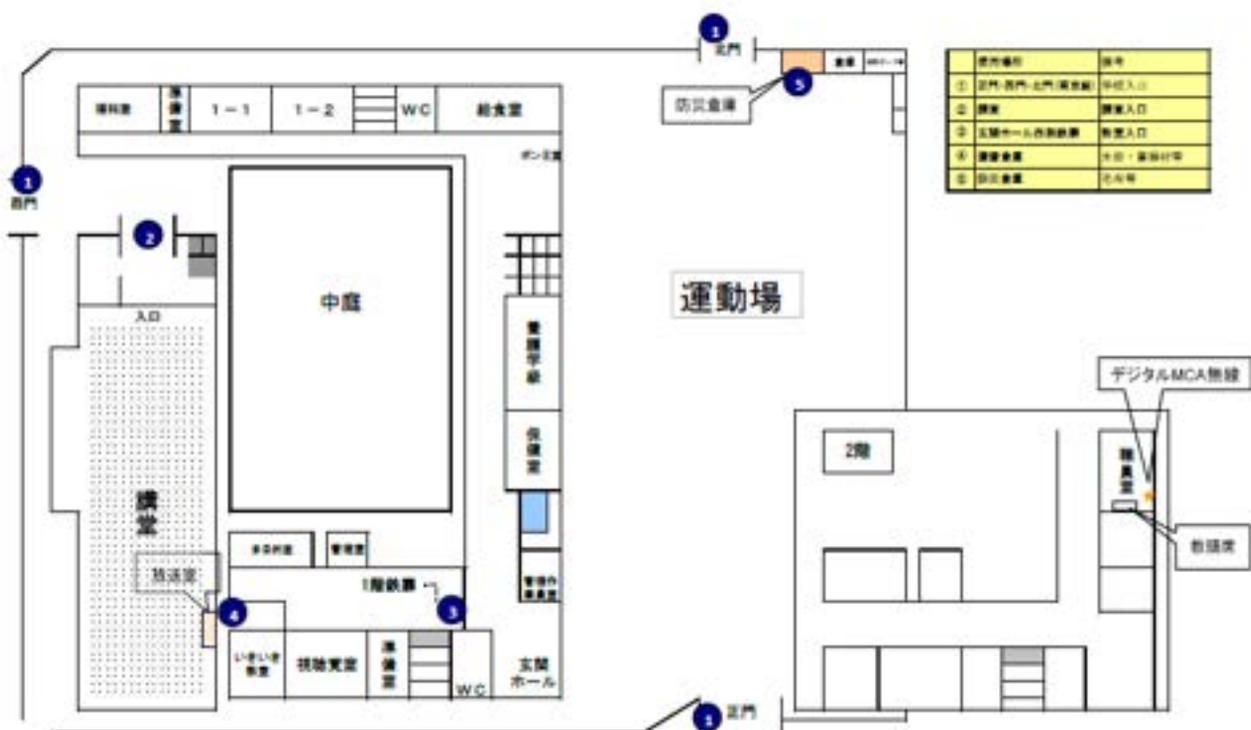
- 避難者が予想される場合は、速やかに災害時避難所を開設します。
- 避難所運営委員会の組織を立ち上げ、区災害対策本部の避難所担当職員、避難所施設管理者と連携し、避難所を運営します。

■ 夕陽丘高等学校 避難所運営委員会 組織構成

避難所 運営委員会	委員長 ----- 町会長(松ヶ鼻町)	避難所の連絡調整・指揮・統括 ・企画、運営 ・避難所内各班との連絡調整 ・地域本部、町会本部との連絡調整 ・施設管理者や区役所(職員)との連携	
	副委員長 ----- 副会長(真法院東) 災害担当(烏ヶ辻町)		
	総務、情報班 ----- 副会長(烏ヶ辻町、真法院東) 総務部長(松ヶ鼻町)		
	避難者受付班 ----- 女性部長 (烏ヶ辻町、真法院東、松ヶ鼻町)		
	施設管理班 ----- 社会福祉部長(松ヶ鼻町) 環境衛生部長(真法院東) 総務部(烏ヶ辻町)	・避難スペースの配分、誘導 ・防犯警備 ・ごみの集約・清掃等 ・施設・設備の管理	
	救護班 ----- 女性副部長、看護師(松ヶ鼻町) 社会福祉部長 (烏ヶ辻町、真法院東)		
	食糧班 ----- 女性副部長(真法院東) 会計監査(烏ヶ辻町) 見守り隊(松ヶ鼻町)	飲料水の確保、食糧の炊き出し配給等	
	物資班 ----- 副会長(真法院東) 会計(烏ヶ辻町) 青少年指導員(松ヶ鼻町)		
			救援物資・調達物資の集約及び配給

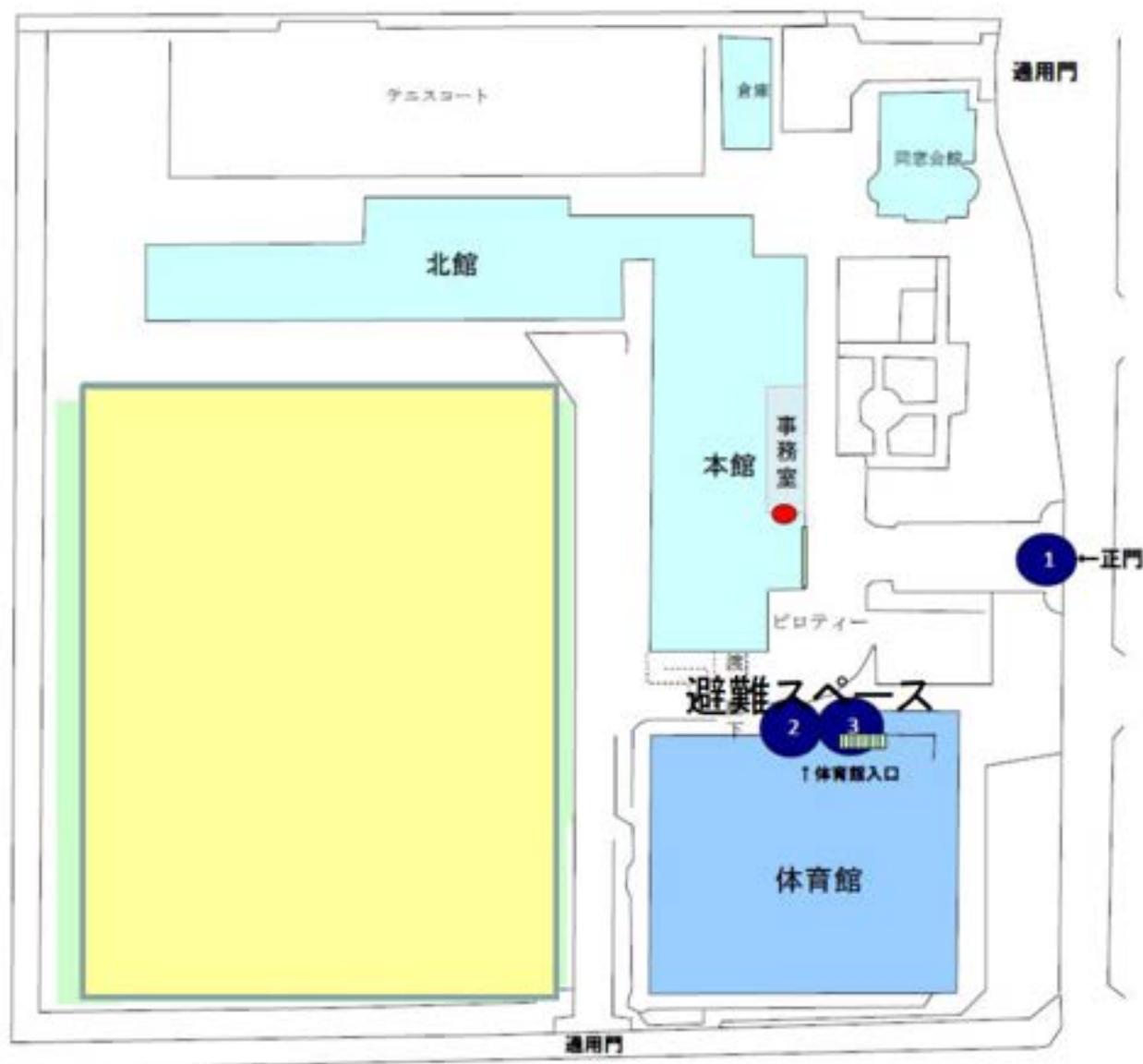
9-1. 災害時避難所の配置図 (五条小学校)

■ 避難所のカギ使用箇所、防災倉庫・備蓄倉庫の場所



9-2. 災害時避難所の配置図 (夕陽丘高等学校)

■ 避難所のカギ使用箇所、防災倉庫・備蓄倉庫の場所



9-3. 災害時避難所の平面図 (大阪ビジネスフロンティア高等学校)

■ 避難所のカギ使用箇所、防災倉庫・備蓄倉庫の場所



9. 福祉避難所・女性避難所

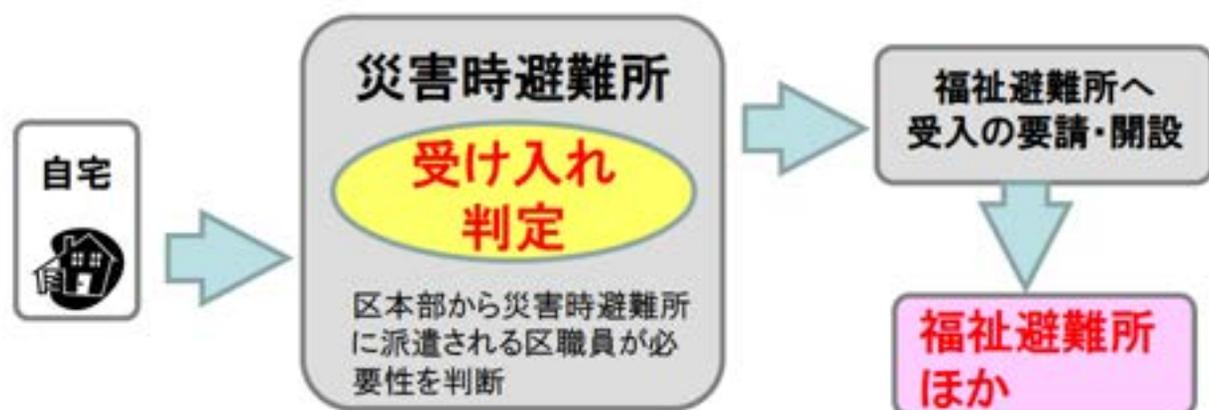
■ 福祉避難所

- 対象：高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者など避難所生活時に支障をきたすことが予想されるなど、特別な配慮を要する方々
 - 福祉避難所への入所の流れ
 - ・避難者は、一旦、災害時避難所へ避難
 - ・災害時避難所に専用の窓口を設置し、区職員、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業者の専門職等が、福祉避難所への入所を判定
 - ・福祉避難所への入所が必要な場合は、区対策本部に連絡
 - ・区対策本部は福祉避難所へ受入を要請し、入所を調整
これに先立ち、区対策本部は、関係施設へ開設を要請
- ※H29年3月現在。区全体で2ヵ所。今後も福祉避難所指定の増設予定。
- ・必要に応じて、自主防災組織や福祉関係者、避難支援者の協力を得て、福祉施設への搬送などを行う

■ 女性避難所

- 対象：妊産婦、乳幼児を抱える母親、DV被害者など、特別な配慮を必要とする女性及びその子ども
 - 女性避難所への入所の流れ
 - ・避難者は、一旦、災害時避難所へ避難
 - ・災害時避難所に専用の窓口を設置し、区職員が女性避難所への入所を判定
 - ・女性避難所への入所が必要な場合は、区対策本部に連絡
 - ・区対策本部は女性避難所を開設
- ※H28年2月現在。区全体で1ヵ所。

■ 福祉避難所、女性避難所への入所の流れ



10. 災害時の連絡先

■ 災害時連絡先一覧

関係機関名	電話番号
天王寺区役所（天王寺区災害対策本部）	6774-9986 6772-1131
天王寺消防署	6771-0119
天王寺警察署	6773-1234

電柱の倒壊、停電など

関西電力扇町営業所	0800-777-8012
関西電力難波営業所	0800-777-8021

ガス漏れ

大阪ガス（ガス漏れ専用）	0120-019424
--------------	-------------

水道

水道局お客様センター	6458-1132
------------	-----------

下水道

田島管路管理センター（下水）	6751-5048
----------------	-----------

道路の補修

建設局 田島工営所	6751-5000
建設局 上之宮出張所	6773-3095
建設局宿日直センター	6947-7981

ごみの処理

環境局 中部環境事業センター	6714-6411
----------------	-----------

災害伝言ダイヤル（171）

伝言の録音	171+1+市外局番から電話番号
伝言の再生	171+2+市外局番から電話番号